

メンタルヘルス講演会

Lecture on Mental Health

演題：

発達症を知る

—「困難さ」を理解し「強み」を活かす授業構築—

日時

入場無料

令和元年11月28日(木)

16時10分～17時30分

会場

長崎大学グローバル教育・学生支援棟
4階 文教スカイホール
(長崎市文教町1-14)

対象

どなたでも結構です。

◆参加費無料・申し込み不要

〔講師〕

長崎大学病院 地域連携児童思春期
精神医学診療部 今村 明 教授
専門：精神神経科学(精神科遺伝学)

〔講演概要〕

発達症(発達障害)には、自閉スペクトラム症(ASD)、注意欠如・多動症(ADHD)、限局性学習症(SLD)、発達性協調運動症(DCD)など様々な種類があり、それぞれが高率に併存していることが知られている。現在、小中学生の10人に一人は発達症の傾向を持つ可能性が指摘されており、大学生の中にもこのような傾向を持つ人が少なからず存在すると考えられているが、様々な理由で合理的配慮の申請が行われていないケースも多いと思われ、そのような状況を想定した授業構築が求められている。

今回、発達症をもつ大学生の「困難さ」を理解し、「強み」を活かす授業構築のあり方を具体的に解説する。

主催：長崎大学学生相談支援等協議会

共催：長崎大学保健・医療推進センター、長崎大学障がい学生支援室

照会先：長崎大学学生支援部学生支援課
長崎大学保健・医療推進センター

電話 095(819)2102

電話 095(819)2214